

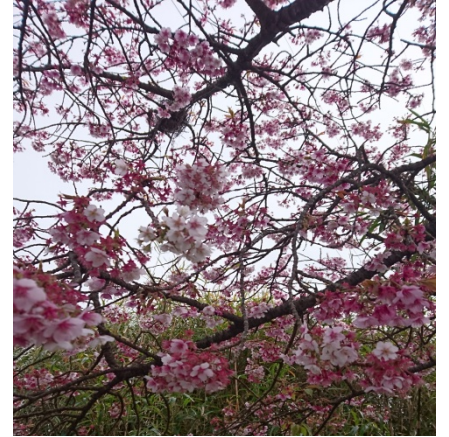
金銀花



渡辺薬局

Tell 0551-22-6161

友人に誘われてふらっと熱海まで散歩に行ってきました。
神社好きな私は、一番に「來宮神社」の参拝をしました。
思いがけず熱海桜が満開で一足早く花見を楽しみましたが、早咲きの桜は少し寒そうで、控えめに咲いている印象でしたが、きれいなピンクに春も近いことを感じました。
富士山も周囲の南アルプスも今年は雪がなく蒼い山肌が目立ちます。今年の夏は暑くなるかしら。水不足にならないかしら、台風はどうかしらと今から心配ですが、取り越し苦労になりますように。



【肌やからだの乾燥は内側から補いましょう】

雨量が少なく寒く乾燥した天気が続いているので、一日中エアコンやヒーターのお世話になっています。もともと乾燥しているうえに暖房を使うので、肌はカサカサになり皮膚の痒みや角質が増えるなどの悩みや顔のシワも目立っているいろいろな心配が増えてしまいます。

かかさ



人の肌の保湿ゾーンは水分を逃さないために表皮、角質層などに覆われています。皮膚の表面に分泌される皮脂や表皮の細胞が重要なバリアになって、外からの影響を防いでいるのですが、乾燥が進み傷んだ肌は角質がはがれやすくなり炎症を起こします。

加齢とともに皮膚の乾燥や痒みを感じる方、
角質が固く厚くなり、保湿クリームをいくら塗っても改善しない方、
持病の皮膚疾患が暖房などで悪化してしまう方などに中医学での対応を紹介します。

中医学では、栄養と酸素、ミネラルを十分にバランスよく含んだ血が全身を速やかに流れることによって皮膚の滋養作用を持つと考えます。

血が充分であれば、皮膚はつややかで血色は良く、弾力性を保つことができます。

血液を増やす働きのある生薬はたくさんありますが、とくに当帰は補血の聖薬といわれ、「五臓を補い、肌や筋肉を養う」生薬であると言えます。

最近の研究でも、当帰は皮膚の血液循環を改善し、赤血球やたんぱく質の合成を促し、過剰なフリーラジカル(活性酸素)を除去することで抗酸化作用を果たし、肌の保湿機能を強化し、シミやシワの生成を抑える優れた作用があることがわかっています。

からだに必要なアミノ酸を豊富に含有していますが、人体が自ら合成できない必須アミノ酸も含んでいます。アミノ酸は角質層にある天然保湿因子(NMF)の原料になり、水分保持に重要な役割を果たします。

からだ冷えると血液循環が悪化して皮膚への酸素供給や栄養が充分に行き渡りません。当帰は体を温め、血流を促し、体の隅々まで万遍なく栄養素を届けるといってはたらきによって、不足している血を補い、肌を潤し養い、乾燥した環境下であっても弾力のあるぷるんとした瑞々しい肌を作り守ります。お悩みの乾燥肌、痒み、カサカサ肌の改善に役立ちます。

春本番に向けて乾燥から肌を守り、美しい皮膚を保つための潤いケアは、体の中から積極的に行いましょう！！

